

団体名： 刈谷商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価															
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D 評価				今後の展開・改善点等	備考			
				指標	実績数値	目標数値	指標	実績数値	目標数値		総合評価	実施側の評価	自己評価	調査結果					
巡回・窓口相談指導事業	小規模事業者に対して、巡回相談指導や窓口相談指導を通して、経営改善普及事業を効果的かつ円滑に実施する。	・巡回窓口指導延件数1,075件 巡回413 窓口648 創業14 ・課題解決提案件数 62件	小規模事業者	指標 巡回窓口指導延件数 (達成度 105.4%)	指標 課題解決提案件数 (達成度 124.0%)	1020	1075	50	62	巡回・窓口指導において小規模事業者の抱える課題に対して、補助金や融資等の活用により提案をし、経営改善の手助けができた。	総合評価 A	実施側の評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	今後も引き続き小規模事業者の経営改善を目的に、巡回・窓口指導を行う。	○
記帳継続指導	記帳から決算及び申告まで一切の実務について、継続的に分かりやすく指導する記帳継続指導を実施する。	・指導対象者数33件	管内小規模事業者	指標 指導事業所件数 (達成度 110.0%)	指標 (達成度 %)	30	33			新規青色申告者などに対して、記帳から決算および申告までを指導することにより、自主記帳能力の養成に寄与できた。	総合評価 A	実施側の評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	今後も引き続き新規青色申告者などの自主記帳能力養成を目的に、記帳継続指導を行う。	
講習会事業	地域中小・小規模企業者等にとって必要な知識の普及や啓発並びに技術の習得、時事的な問題への啓蒙を図ることを目的に行う。	講習会開催回数及び参加者数 ・集団指導延58回延263名 ・個別指導33回671名	小規模事業者	指標 集団指導延参加者数 (達成度 210.4%)	指標 個別指導延参加者数 (達成度 107.2%)	125	263	626	671	刈谷モノづくり大学事業と消費税軽減税率対策事業と連携し、企業の経営体質強化に資する講習会を積極的に開催した。	総合評価 A	実施側の評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	今後も引き続き小規模事業者の経営課題解決に資する、講習会事業を行う。	○
若手後継者等育成事業	若手経営者及び後継者（青年部）女性経営者（女性会）等の自己研鑽、啓蒙活動を通じて資質向上を図り、企業及び地域社会の発展を図る。	・定期総会 ・合同公開講演会 ・理事会等 (実施事業合計数26回)	管内中小・小規模事業者等を中心とする青年部員・女性会会員	指標 実施事業合計数 (達成度 130.0%)	指標 (達成度 %)	20	26			青年部・女性会・自己研鑽・相互啓蒙活動を通じて知識・知恵を習得し、地域経済に寄与できた。	総合評価 A	実施側の評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	今後も引き続き青年部・女性会の自己研鑽・地域貢献を目的に、若手後継者等育成事業を行う。	
地域産業祭事業	刈谷市とともに「刈谷産業まつり」を開催し、地域の経済活動を促進して地域産業のPRの機会とするとともに、地域の総合的な振興を図る。	刈谷産業まつり11月3～4日 出展社数：56社 来場者数：26,000名 ・事業運営に関する会議、支援 ・参加事業所5社の需要動向調査支援・年金・働き方改革個別相談	碧海地域の中小・小規模企業者等	指標 来場者数（刈谷市発表） (達成度 130.0%)	指標 (達成度 %)	20,000	26,000			今年度、商品力・サービスの向上を図るためのアンケート調査を実施し、小規模事業者の需要動向調査の支援につなげた。年金・働き方改革個別相談会を行い、働き方改革の認識の向上に努めた。	総合評価 A	実施側の評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標 上げる 実施方法 現行どおり	今後も、企業の需要動向調査に係る支援を行う。	○
商店街振興事業	刈谷市・刈谷市商店街連盟との連携を軸に、経営課題解決型支援「かりやビジネス創造事業」や「かりや商業まつり2018」を展開し、「個人消費の拡大」及び「販売促進」に結びつく事業を展開する。	・刈谷市商店街連盟の理事会に出席し、組織力をもった指導をする。 ・かりやビジネス創造塾25店・かりや商業まつり121店（参加店舗合計：146店）	管内中小・小規模事業者等	指標 参加店舗合計 (達成度 292.0%)	指標 (達成度 %)	50	146			刈谷市委託事業として、「かりやビジネス創造塾事業」で経営課題型支援の実施と「かりや商業まつり」の実施により参加店の経営課題解決、販売促進や個人消費の拡大に大きく貢献した。	総合評価 A	実施側の評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標 上げる 実施方法 現行どおり	今後も引き続き参加者の販売促進などを目的に、現2事業に加え、プレミアム付商品券事業を行う。	○
街づくり事業	広域的な交流拠点都市という位置づけを特性として捉え、商業等の活性化など、地域生活者の観点に立ち、誰もがいきいきする生活空間づくりを行う。	・中心市街地活性化委員会（1回） ・都心交流エリアワークショップ（11回） ・福祉交流エリアワークショップ（8回） ・かりや商大（26回） ・かりや商大大学院 4講座（延8回）（合計開催回数54回）	管内中小・小規模事業者等	指標 開催回数 (達成度 158.8%)	指標 (達成度 %)	34	54			「かりや商大」で専門性の高いシリーズ化した「かりや商大大学院」は、受講者からの評判も大変よく、中心市街地の賑わい創出に寄与できた。	総合評価 A	実施側の評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標 上げる 実施方法 現行どおり	今後も引き続き市街地の賑わい創出を目的に、かりや商大の講座内容の充実を図り、街づくり事業を行う。	○
地域産業活性化事業（創業人材育成事業）	創業予定者等に対して支援事業を実施し、新規開業の促進等を図ることによって、地域経済の活性化に寄与する。	創業支援セミナー開催（2回 参加人数20名）	創業希望者等	指標 参加人数 (達成度 200.0%)	指標 (達成度 %)	10	20			今年度も、愛知県信用保証協会、刈谷市等との共催により開催し、受講生の満足度も高く大変有意義な事業となった。	総合評価 A	実施側の評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 B	補足	目標 上げる 実施方法 現行どおり	今後も引き続き創業希望者の創業支援を目的に、創業支援セミナーを開催する。	○
商談会事業	ビジネスマッチング事業を実施し、企業交流の場の提供、ビジネスチャンスの創造を行う。	三河・知多地域商談会参加企業数 11社 アライアンス・パートナー参加企業数 9社（参加企業合計数：20社）	管内中小・小規模事業者等	指標 参加企業合計数 (達成度 250.0%)	指標 (達成度 %)	8	20			地域商談会とアライアンス・パートナー発掘市を開催し、ビジネスチャンスの創造及び有益な情報交換に貢献できた。	総合評価 A	実施側の評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 B	補足	目標 上げる 実施方法 現行どおり	今後も引き続きビジネスチャンスの創造などを目的に、商談会事業を行う。	○
雇用促進事業	優秀な人材の確保を目的に、進路指導主事等との情報交換会等を開催し、企業の繁栄、地域経済の発展に寄与する活動を展開する。	・刈谷合同就職フェア（28社） ・高知果の高等学校進路指導主事との情報交換会（15社） ・理工系大学教授等との情報交換会（11社） ・企業合同説明会・西三河地区合同（24社） ・刈谷安城知立高浜東浦（28社） ・刈谷工業高校（25社） ・知立高校（23社） ・優良従業員表彰（50社） （参加企業合計数：延212社）	管内中小・小規模事業者等	指標 参加企業合計数 (達成度 210.0%)	指標 (達成度 %)	10	212			慢性的な人手不足を背景に、円滑な雇用促進を図ることを目的に、エリアや対象者を様々な設定した企業合同説明会と理工系大学教授との情報交換会を開催した。企業の雇用確保に貢献することができた。	総合評価 A	実施側の評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標 上げる 実施方法 現行どおり	今後も引き続き企業の雇用確保や従業員の定着を図る表彰などを実施する。	○

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

団体名： 刈谷商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価																	
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価					今後の展開・改善点等		備考		
				指標	実施事業合計数 (達成度 100.0%)		指標	達成度 (%)		総合評価	A	実施 評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	今後の展開・改善点等			
青年部・女性会事業	会員相互の親睦を図ることにより、組織の強化育成をすることで地域社会の発展と社会に奉仕することを目的とした活動を展開する。	例会等（合計18回）	管内中小・小規模事業者等を青年部員・女性会会員	指標	実施事業合計数 (達成度 100.0%)		指標	達成度 (%)												経営者自身の自己研鑽や会員相互の親睦の場として有意義な活動を行い、地域社会への貢献や地域経済に発展に寄与した。	総合評価
				目標数値	10	実績数値	18	目標数値		実績数値				A	必要	A		目標	上げる	実施方法	現行どおり
部会・委員会事業	部会事業は適切な改善発達を図るための様々な事業を展開する。委員会事業は意見集約や政策提言等を行い、地域経済社会の振興に資する事業を展開する。	・工業第一・二部会、商業第一・二部会、サービス第一・二部会の事業（計35回） ・部会親睦ソフトボール大会（1回） ・部会長会議（1回） ・運営委員会、中心市街地活性化委員会、中小企業活性化委員会の開催（計5回）（合計42回）	管内中小・小規模事業者等	指標	開催回数合計 (達成度 102.4%)		指標	達成度 (%)		部会事業では、各部会が独自の研修会等を開催し、経営向上に資する活動ができた。委員会事業では各委員から意見を頂き、事業展開に生かすことができた。	総合評価	A	実施 評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	今後の引き続き経営向上などを目的に、部会・委員会事業を行う。新規に経営発達支援事業評価委員会を開催する。	○	
				目標数値	41	実績数値	42	目標数値		実績数値				A	必要	A		目標	現状維持	実施方法	現行どおり
福利厚生事業	経営と雇用の持続的な安定を図るため、各種共済制度の普及と拡大を行い、企業の健全な育成に資する。	・共済事務処理、共済推進会議への出席、巡回指導・窓口指導等による普及拡大（共済制度加入事業所数：702事業所） ・健康診断実施	管内中小・小規模事業者等	指標	共済制度加入事業所数（普及率） (達成度 92.4%)		指標	達成度 (%)		企業の経営者及び従業員等に対する福利厚生として各種共済制度への加入により、経営と雇用の安定を図った。	総合評価	A	実施 評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	今後の引き続き経営者及び従業員等に対する福利厚生に資する目的に、福利厚生事業を行う。		
				目標数値	760	実績数値	702	目標数値		実績数値				A	必要	A		目標	現状維持	実施方法	現行どおり
労働保険事業	中小・小規模企業者の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適正な加入促進及び労働保険料の適正な徴収を図る。	・労働保険事務組合業務全般（指導事業所数：177件） ・労働保険事務組合連合会等会議・研修会等に参加	管内中小・小規模事業者等	指標	指導事業所件数（事務組合数） (達成度 131.1%)		指標	達成度 (%)		中小・小規模企業者の事務処理の軽減を図り、労働力の安定的確保並びに労働条件の向上を図ることができた。	総合評価	A	実施 評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	今後の引き続き企業の労働保険の事務処理軽減目的に、労働保険事業を行う。		
				目標数値	135	実績数値	177	目標数値		実績数値				A	必要	B		目標	現状維持	実施方法	現行どおり
税務関係団体指導事業	中小・小規模企業者等の経営者等に、税知識等の普及と正しい税の理解者・協力者の拡大に寄与する。	刈谷青色申告会、刈谷青色申告会連合会、（公社）刈谷法人会、（公社）刈谷法人会刈谷支部等総会・役員会等への出席（事業実施回数：30回）	管内中小・小規模事業者等	指標	事業実施回数合計 (達成度 200.0%)		指標	達成度 (%)		中小・小規模事業者への正しい税知識等の普及、電子申告の普及拡大に役立った。	総合評価	A	実施 評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	今後の引き続き正しい税知識等の普及を目的に、税務関係団体指導事業を行う。		
				目標数値	15	実績数値	30	目標数値		実績数値				A	必要	A		目標	上げる	実施方法	現行どおり
産業団体等指導事業	（一社）刈谷労働基準協会刈谷支部では、労働条件の改善等の向上に寄与する事業を行うことにより、小規模企業者等の産業の健全な発展等に寄与する。	刈谷労働基準協会の事業運営のサポート（構成員事業所数：305事業所）	小規模事業者を始めとする団体の会員	指標	構成員事業所数 (達成度 105.2%)		指標	達成度 (%)		時勢に合った講習会を積極的に開催することにより、会員企業の体質改善、従業員等の労働条件等の向上に寄与した。	総合評価	A	実施 評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	今後の引き続き企業の体質改善、従業員等の労働条件等の向上を目的に、産業団体等指導事業を行う。		
				目標数値	290	実績数値	305	目標数値		実績数値				A	必要	B		目標	現状維持	実施方法	現行どおり
人材育成事業（新開発マネジメント事業）	モノづくり企業の自助努力等を支援するために、様々な分野の専門家による実務的な講習会の開催や企業訪問指導等の実施により、経営支援体制を強化する。	「刈谷モノづくり大学」専門家派遣による指導・相談。社内研修会の実施。（参加事業所数：73社）	管内中小・小規模事業者等	指標	参加事業所数 (達成度 243.3%)		指標	達成度 (%)		「刈谷モノづくり大学」では専門家を直接事業所へ派遣し、問題を洗い出し、解決策を提示することで経営問題の改善に資することができた。	総合評価	A	実施 評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	今後の引き続き企業の経営課題解決提案を目的に、専門家派遣による相談・指導を行う。	○	
				目標数値	30	実績数値	73	目標数値		実績数値				A	必要	A		目標	上げる	実施方法	現行どおり
地域振興祭事業	刈谷わんさか祭りにおいて会場内で協賛企業の名前を披露されることは広告効果も大であり、地域活性化に寄与する。	左記を内容とした刈谷わんさか祭りの開催（来場者数157,500人）	わんさか祭り（花火大会）協賛企業並びに市内飲食業者等	指標	来場者数 (達成度 157.5%)		指標	達成度 (%)		今年度も、災害や緊急時に働く車両の展示のほか自然災害応援フェアを実施し、祭りによる地域活性化に加え市民の防災の意識付けをすることができた。	総合評価	A	実施 評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	今後も引き続き祭りによる地域活性化を目的に、地域振興祭事業を行う。	○	
				目標数値	100,000	実績数値	157,500	目標数値		実績数値				A	必要	A		目標	上げる	実施方法	現行どおり
人材育成事業（検定等支援事業）	商工会議所法に基づいて全国統一の基準により実施する検定試験は、実務に直結する知識やスキルを重視しており、企業が必要とする人材育成に寄与する。	日本商工会議所検定試験（珠算3回、簿記3回、リテールマーケティング2回） 東京商工会議所検定試験（福祉住環境コーディネーター2回、カラーコーディネーター2回、ビジネス実務法務2回、e.c.o.2回、ビジネスマネジャー2回）（開催回数合計18回）	検定受験申込者	指標	開催回数合計 (達成度 100.0%)		指標	達成度 (%)		各種検定試験を開催することにより、企業が求める人材の知識習得やスキルの向上に資することができた。	総合評価	A	実施 評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	今後も引き続き企業が求める人材の知識習得やスキルの向上を目的に、検定等支援事業を行う。		
				目標数値	18	実績数値	18	目標数値		実績数値				A	必要	A		目標	現状維持	実施方法	現行どおり
調査・広報事業	・L O B O調査は景気対策等に関する商工会議所としての意見活動などに資する。 ・刈谷あきない倶楽部は、企業の独自の製品・サービスの紹介により営業活動の一助となる。	・L O B O調査（調査回数：12回） ・ホームページ「刈谷あきない倶楽部」、会報、ホームページ等作成	管内中小・小規模事業者等	指標	調査回数 (達成度 100.0%)		指標	達成度 (%)		L O B O調査は、地域の中小企業等が感じる景況を把握し、会議所事業に役立ち、刈谷あきない倶楽部では、参加店の営業活動の一助となることができた。	総合評価	A	実施 評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	今後も引き続き中小企業の景況把握等を目的に、調査・広報事業を行う。	○	
				目標数値	12	実績数値	12	目標数値		実績数値				A	必要	A		目標	現状維持	実施方法	現行どおり

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。